



11月の読書活動① ビブリオバトル

「ビブリオバトル」を給食時間の日記発表で行っていました。「ビブリオバトル」とは、誰でも開催できる本の紹介コミュニケーションゲームです。話し手（発表者）は、自分が面白いと思った本を選びます。あらすじを紹介したり、面白いと思ったところを読んだりして、その本について紹介します。そのとき、聞き手が興味を持つように、発表の仕方を工夫するようにしています。聞き手は発表を聞き、どちらの本が読んでみたくなったかを考えます。また、話し手の発表に関する感想を伝えます。

毎回いろいろな本の面白いところを知ることができました。「物語の続きが読みたくなりました。」「そのあと主人公はどうなるのか知りたいと思いました。」などの興味を持った児童もいたようです。もうすぐ冬休みですから、興味のある本を読み、それを家族や友だちにもいろいろと紹介して、読書をつなげていってほしいと思います。

「つまないつまない」 ^{ねんせい} 1年生

ぼくは、この本の中でおもしろかったところがあります。

それは、このねん土ねんつちをしているところところです（挿絵をみせながら）。どうしておもしろかったのかというと、ペガサスをつくっていたのにせんせいに「あら、カバさんかしら」といわれていたからです。

ほかにも、おもしろいところはたくさんあるので、ぜひよんでみてください。

「ペンギンサーカスだん」 ^{ねんせい} 3年生

ぼくがおすすめする本は、「ペンギンサーカスだん」です。

このペンギンサーカスだんは、50ぴきのペンギンがサーカスをするお話はなしです。と中ちゆうでとらとかめとパンダに出会って仲間になります。

とくにぼくが気に入っている場面は、パンダをくすぐってかめが空くう中ちゆうにとばされる所ところです。

ほかにも楽しいサーカスがあるので、ぜひ読んでみてください。

「おすすめご飯」 ^{ねんせい} 5年生

この本には、いろいろなお茶づけが出てきます。さけ茶づけ、のり茶づけ、たい茶づけ…。そのほかにも、いっぱい絵でかいてしょうかいしてあります。その中でぼくが一番好きなのは、いくら茶づけです。絵を見たら思わず食べたくになります。この絵を見ていたら、おなかがすいてきます。

そのほかに、そうすいやたきこみご飯ごはん、おすし、どんぶり、おかゆ、いろいろなおむすびなどが絵でしょうかいしてあります。

みなさんも、この本をおなかがすいていない時ときに読んでみてください。

11月の読書活動② 読書集会・読み語り

11月1日、読書集会がありました。今年度は図書委員会主催の読書集会の後に、毎月神石小に来てくださる読書ボランティアの方や「ゆきんこの会」の方の読み聞かせや教室での読書を行いました。

読書集会では、11月1日の古典の日にちなんで御伽草子から「浦島太郎」の読み聞かせを、図書委員会が行いました。浦島太郎が助けた亀は乙姫様に変身した姿だったり、玉手箱を開けた浦島太郎は鶴に変身したりと、子どもたちがよく知っているお話とは異なった部分がありました。

また、各学年から1名ずつ、おすすめの本を発表しました。あらすじやおもしろいと思った理由を話して、本を紹介し合いました。

その後は教室に移動して、「ゆきんこの会」の方や読書ボランティアの方の読み聞かせを行いました。いつもよりも長い時間読み聞かせを行ってくださり、たくさんの本の面白さに触れることが出来ました。

